

# いちむら 浩一郎

こういちろう

ジャブジャブ通信 Vol. 43 2024年6月18日号



## 日本維新の会

## 最も政治資金をかけずに改革を実現！



### 元祖「身を切る改革」者

私、いちむら浩一郎は、これまで11年以上、兵庫6区（伊丹市、川西市の中南部、宝塚市）の皆様のご代表として、国会に議席をお預かりして参りました。

この間、国民生活の質の向上を図るべく、諸課題に取り組み、与党の時はもちろん、野党にあって、諸改革を実現して来ております。具体的には、これまでの国会議事録や、過去の『ジャブジャブ通信』等をご参照頂けますと幸いです。

そうした改革実現の一方で、政治活動資金は、最も小さい方の一人と自負しております。前回の総選挙費用も約三百万



会派を代表して本会議場で内閣不信任の賛成討論を行う

円と、30年前には「五当四落」（五億円使えば当選、四億円ならば落選）と言われた時と比べ、百分の一以下で、小選挙区（289）で当選をさせて頂いております。また約20年前には、国会議員年金の廃止も主導しております。これも、ご厚情とご支援、ご鞭撻を賜っております兵庫6区にお住まいの国民の皆様のご理解とご協力のおかげ様と深く感謝をいたしております。

### 政治資金の透明化を図る

今日、またもや政治資金のことで、政治不信を招いています。

30年前には、政治腐敗防止法の議論があり、政治家個人への企業団体献金の禁止も決まりながら、政党を介すことやパーティー

は寄付ではなく事業収入といういわば抜け道が設けられ、いわゆる「裏金」の温床になったものと考えています。これは、政治家個人の倫理観が問われる問題です。一方で、政治活動にはやはり、資金が必要です。可能な限り少ない政治資金でやってきている私でもそう感じています。

米国では、連邦議員の職務手当として、下院議員に年間2億円超の経費が認められています。上院に至っては5億円超です。

日本も政治資金の抜本的な議論をする必要があります。そして、透明性の確保こそが肝です。



# 前原誠司氏「いちむら」応援に！



宝塚市アピアホールにて  
6月29日(土)午後3時  
より、「いちむら浩一郎国政  
報告会」を開かせて頂きま  
す。

前原誠司衆議院議員が、  
いちむら浩一郎衆議院議員  
の応援として、登場です。

前原代議士は、いちむら  
代議士にとり、松下政経塾  
の一期先輩の同志であり、  
国土交通大臣や外務大臣も  
歴任され、現在は、教育無償  
化を実現する会の代表も務  
めておられます。

国会では、日本維新の会  
と統一会派を組んで頂き、  
「維教」として、ともに力を  
合わせ、この国のかたちを  
第四次産業革命時代に適う  
ようにするため、必要な諸  
改革に邁進しております。

## 宝塚市

私たちが「いちむら浩一郎」代議士の維新改革を応援しています！



兵庫県議  
門 隆志



宝塚市議  
村松あんな



宝塚市議  
伊庭 聡



宝塚市議  
池田光隆



宝塚市議  
中山ゆうすけ

## 伊丹市



兵庫県議  
佐藤よしのり



伊丹市議  
齊藤しんじ



伊丹市議  
原なおき



伊丹市議  
森かなこ



伊丹市議  
鈴木たかひろ



伊丹市議  
大江ひろと

## 川西市



兵庫県議  
齊藤なおひろ



川西市議  
坂口美佳



川西市議  
田中麻未



川西市議  
角田慎司



川西市議  
内山裕介



## いちむら浩一郎事務所

お気軽にお立ち寄りください

日本維新の会会員、  
後援会のお申し込みは、  
下記事務所までお願いいたします。

日本維新の会  
衆議院兵庫県第6選挙区支部  
いちむら浩一郎を応援する会  
〒665-0035 兵庫県宝塚市逆瀬川 2-6-2  
TEL 0797(71)1111 FAX 0797(76)5122

## 市村浩一郎

(いちむら「いちむら」)

「日本維新の会」代議士会長、  
元国土交通大臣政務官。約30  
年前に「NPO」という造語を  
生みだす。松下政経塾9期生  
(松下幸之助塾長より直々に  
指導を受けた「最後の弟子」)、  
阪神・淡路コミュニティ基金  
事務局長、(公益財団法人)東京  
コミュニティ財団代表理事、  
一橋大学卒。